



本会議
インターネット録画配信
しています

詳しくは23P

2p ... 明石台に小学校新設
平成25年度予算成立

8p ... 市制移行に向けて
特別委員会を設置

10p~... 町政を問う
一般質問

20p~... よりよい町づくりのために
委員会報告

とみ や だより 議会

No. 161

2013年(平成25年)
5月1日発行

発行責任者/富谷町議会議長 編集/議会広報調査特別委員会
〒981-3392 宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地 Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷町議会

検索



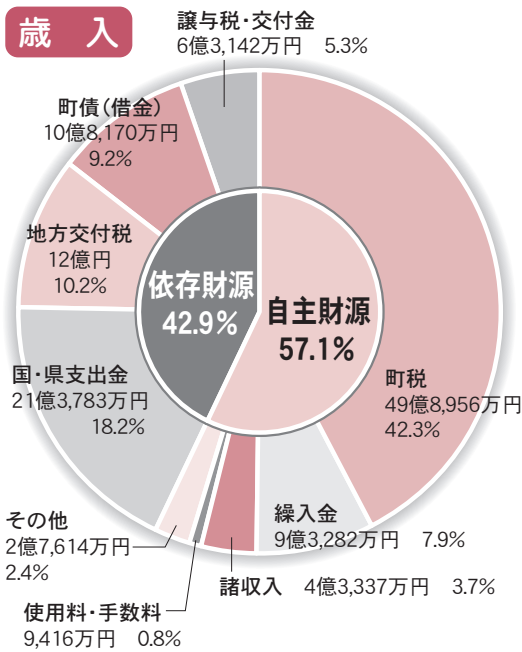
新設小学校 スタート

教育投資続く(前年度比14%増)

平成25年第1回定例議会は、2月25日に招集され3月15日まで19日の会期で開かれました。

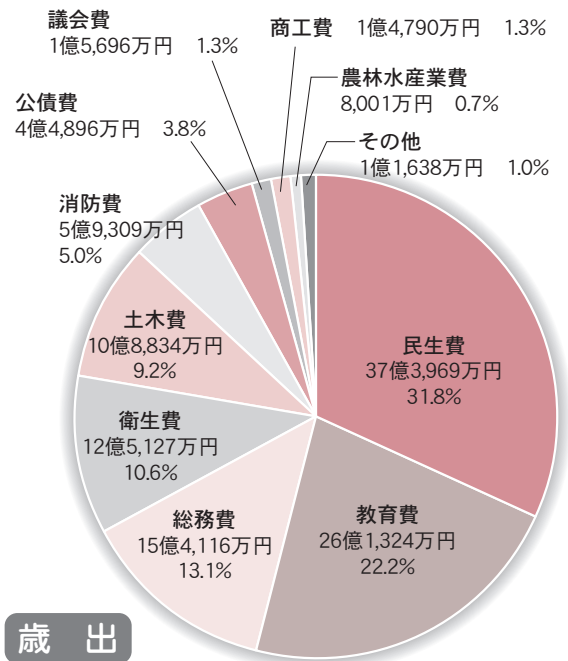
今定例会では、平成24年度一般会計および各種特別会計補正予算、平成25年度一般会計予算および補正予算・各種特別会計予算、介護保険法の一部改正にともなう新たな条例の制定など36議案1諮問が町長から、また議員より5発議が提出され、原案どおり可決しました。

3月6日から8日までの3日間にわたる一般質問では、14人の議員が町政を問い、活発な議論が繰り広げられました。



一般会計

117億7,700万円



予算解説

平成25年度の一般会計予算は、前年度比2.8%増の117億7700万円です。

歳入は、町独自の財源である自主財源と国・県からの補助金等による依存財源で構成されます。歳入のうち57.1%の約67億円が自主財源で、前年度より1.7ポイント増えています。要因は町税の増加によるものです。

歳出では、小学校建設費等の増により教育費が前年比約3億3000万

円、率にして14.5%と大きく増えています。

国民健康保健特別会計は増額の一途をたどり、平成25年度の予算は39億3603万円となり、前年度比13.2%の大幅増です。25年度も一般会計・基金から約4億円を繰り入れています。

介護保険特別会計は、18億8773万円です。前年度比13.2%と国保と同じ高い伸びとなっています。一般会計から約3億円を繰り入れ予算立としていきます。

下水道事業特別会計は8億621万円、前年度比約1億5000万円、15.8%の減となっています。

なお、水道事業会計予算は収益10億5502万円、費用10億8259万円、赤字予算となっていますが、前年度より改善しています。

水道事業を除く一般会計の予算総額は186億4420万円で、前年度より8億6584万円、率にして4.9%増加しています。

平成25年度 予算成立

明石台に 建設

総額

186億4,420万円

※一般会計及び各種特別会計の合計（水道事業会計のぞく）

教育費



- ・(仮称)明石台小学校建設
4億5,665万円
- ・日吉台小学校校舎増築
2億56万円
- ・学校給食センター運営・維持管理
4億6,556万円

民生費



- ・認可保育所運営
3億9,184万円
- ・障がい者自立支援給付
2億7,635万円
- ・後期高齢者医療制度運営
2億4,313万円

総務費



- ・町民バス運営
2,873万円
- ・十三夜魂のふるさとまつり運営
950万円
- ・町制施行50周年記念事業
905万円

一般会計

おもなつかいみち

衛生費



- ・ごみ収集焼却業務
(仙台市委託分含む)
3億4,207万円
- ・住民検診
1億5,528万円
- ・感染症予防
1億5,157万円

土木費



- ・一般公園維持管理
1億3,401万円
- ・町道維持管理
1億3,177万円
- ・町営宮ノ沢住宅建替
9,790万円

消防費



- ・黒川消防負担金
5億3,908万円
- ・災害対策費
1,922万円
- ・消防団運営
1,643万円

公債費



4億4,896万円

町長施政方針

5万人都市とみや新ステージへ

- 平成25年は、町制施行50周年、人口5万人到達と記念すべき年となります。平成25年度の主な施策概要は次のとおりです。
- 一、すべての世代が生き生きと暮らせるまちづくり
 - 未来の富谷を担う子どもたちへの教育の充実
 - 学び続けることのできる環境の整備
 - 安心して子育てのできる環境の整備
 - 誰もが健康で生き生きと生活できる環境づくり
 - 二、ゆたかな自然環境と活力ある地場産業を自慢と誇りにできるまちづくりへの取り組み
 - 企業誘致による新たな就業の場の提供
 - 地域資源を活かした魅力の向上
 - 三、町民と町が直接つながるあったかいまちづくりへの取り組み
 - 住民との協働によるまちづくり
 - 効果的・効率的な行政経営
- 安心して生活できる環境づくり

25年度予算質疑

25年度の一般会計、各種特別会計および企業会計については、予算審査特別委員会において慎重に審議しました。主な質疑の内容を要約してお伝えします。

一般会計

安全安心メール

問 安全安心メールの登録者数は。

答 現在970件です。

問 登録者をどう増やしていきますか。

答 全職員・防災関係者へ登録を呼びかけます。

問 PM2.5による大気汚染が危険と判断されたとき、メール配信はされますか。

答 現在メールの配信は、総務課で対応していますが、今後、他の課との横のつながりや情報も検討します。

防災行政無線

問 防災行政無線をどのように保守しますか。

答 初年度は保守付きで、次年度以降はバッテリー

の点検が中心となり保守費用がかかります。

問 スピーカーの増設は可能ですか。

答 現在、スピーカー付の設置を27局進めています。今後、音のテストをし、不足感がある場合は検討します。

問 1基の増設費用はいくらですか。

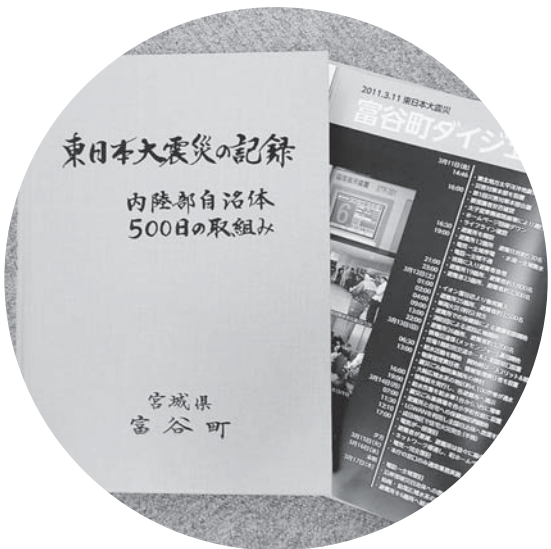
答 おおむね300万円です。

東日本大震災の記録

問 500冊作成して残りは何冊ありますか。

答 当初500冊作成し、その後500冊増刷しました。

現在250冊残っています。



町民バス

問 町民バスの経費が毎年120万円増加の理由は。

答 ルートの延長、ガソリン高騰のためです。

町民体育祭

問 町民体育祭は今後どう考えますか。

答 町民体育祭は、町制

町制50周年

問 町制50周年の記念イベントの予定は。

答 5月3日に記念式典を行うほか、NHKのど

施行当時から実施しており、今年で50回目の記念大会として開催します。今後は行政区長の意見などを参考に対応したいと思います。

自慢、記念植樹、「りらく」5月号への特集記事の掲載等です。

ゴミ収集

問 ゴミ収集の業務委託はなぜ複数年契約なのでしょうか。

答 収集車両の法定減価償却期間が4年なので、4年契約としています。

問 委託先業者名と選定過程は。

答 協業組合富谷環境で随意契約です。

問 他の事業者に参加を求めると考えはありますか。

答 現在のところ、そのような考えにいたる状況は見当たらないので、考えはありません。

問 競争原理が働く手立の考えはありますか。

答 国が示した原価計算マニュアルを元に精査し、適正価格で契約しています。

スポーツ団体育成

問 スポーツ団体育成・人材育成事業の内容は。

答 中学生のスポーツ交流大会、部活動の大会支援、小学生のスポーツ少年団の交流大会支援。スポーツ推進員会議を開催し、富谷町のスポーツ団体育成、人材育成等について協議をしています。

25年度は全国少年少女野球教室と、プロ野球のOBを招いて50周年記念事業を開催する予定です。

公民館図書集配業務

問 公民館図書集配業務の内容と県図書館との対応は。

答 集配業務は、月水金の週3日間、公民館を巡回しながら集配します。

県図書館とは、中央公民館が窓口になって既に取り組んでいます。



歯周疾患検診

問 歯周疾患検診業務の実施内容は。

答 仙台歯科医師会と契約します。40歳、50歳、60歳、70歳の約2700人の対象者に、受診票等を送付して、指定の医療機関、歯科医師に検診を受けていただきます。詳細は歯科医師会と協議していきます。実施時期は10月から12月ぐらいまでの3カ月間を予定しています。

ファミリーサポート

問 ファミリーサポート支援事業、育児ヘルプサービス事業が富谷町社会福祉協議会で実施されますが、事業内容は。

答 ファミリーサポート事業は、支援して下さる方と支援を受けたい方を募集し、最初に登録していただきます。育児支援については、産後自宅にいて手伝いが必要な方に対して、生活上のいろいろなサポートをしていくものです。事業開始は10月の予定です。

さくら保育室 病児・病後児保育

問 病児・病後児保育の事業は、4月開所とありますが詳細は。

答 事前登録制で、開所場所は、コミュニティクリニック上桜木内です。利用時間は午前8時から午後6時までですが、水曜日と土曜日は、午前8時から午後1時までです。預かるお子さんは、生後6カ月から就学前まで、1日最大3人です。料金は、1日あたり2000円、水曜日と土曜日は半日なので1000円です。

子育て支援 複合施設

問 今後設置される予定の(仮称)富谷町子育て支援複合施設の業務内容は。

答 検討中ですが、主な機能として子育て支援機能、母子保健機能です。また、障がい児等の相談業務や保護者、お母さん方の交流の場なども考えています。開所時期は、補助金の活用等を含め、検討します。

大亀山森林公園

問 大亀山森林公園の予算が約400万円増えています。この内容は。

答 アスレチック遊具の修繕工事、ちびっこゲレンデの補修工事などです。

成田せせらぎ水路

問 成田せせらぎ水路維持の委託料は、毎年390万円、10年たてば3900万円かかります。自然に流れが出るといった研究、調査の考えは。

答 せせらぎ水路と環水槽の清掃業務は、高圧洗浄で年4回です。汚れもひどく業務委託は必要です。自然流下などは考えていませんでした。

企業誘致の取り組み

問 企業誘致事業4354万円ですが、取り組み内容は。

答 企業誘致は町をあげて取り組んでいます。2つの工業団地の組合準備委員会、地権者会と十分に情報交換し企業誘致を図ります。宮城県の産業

立地課が今、メインになって動いています。具体的な企業名があれば、訪問し誘致に取り組みます。

中小企業振興

問 中小企業振興資金保証料補給は、昨年度と比較すると563万円増えています。その理由は。

答 融資を受ける企業、融資額の増によって増額になります。

側溝整備

問 工事請負費の中で、側溝整備とは、側溝のふ

たげ(有蓋化)ですか。施工箇所は。
答 側溝の有蓋化です。太子堂が586m、富ヶ丘1293m、鷹乃杜が662m、あけの平150m、常春が120m、とちの木が22mです。

富ヶ丘一丁目 広場整備

問 富ヶ丘一丁目の力ワチ裏の町有地整備工事は公園ですか。広場ですか。
答 広場です。地域の子どもや父兄からの要望もあり、ブランコや滑り台などの遊具を町内会の意見を聞き整備します。



特別会計

国民健康保険

- 問** 25年度の予算総額は、24年度に比較すると4億5994万円増で、伸び率が13・2%と高いですが、その理由は。
- 答** 保険給付費が伸びており、特に一般の療養給付費が2億3000万円ほど伸びています。一般の高額療養費も2300万円ほど積み上げています。
- 問** 一般被保険者の保険料が24年度に比較して1億683万円増ですが、理由は。
- 答** 25年度は、東日本大震災での災害減免はありません。また、被保険者等が増えています。
- 問** 国保の加入世帯と被保険者の見込み数は。
- 答** 一般被保険者は世帯数で4883世帯です。被保険者数は8973人です。退職者は567世帯で857人です。
- 問** 24年度より加入者が増加傾向と思いますが。
- 答** 一般被保険者数は若干減っていますが、世帯数は増えます。退職者分は、世帯数、被保険者数とも増えています。
- 問** 国保の財政調整基金の現在の残高は。
- 答** 3億9600万円です。
- 問** とみや脳血管元教室事業の内容は。
- 答** 健診の中で、血圧の値が上160以上、下が100以上の方々をピックアップして教室に参加していただき、重篤なものにならないようにするといったことを考えています。高血圧や糖尿病等の既往歴がある方々も対象になると思います。医師や運動指導士、栄養士など、食と運動と医師との関係の中で実施したいと考えています。

下水道事業

- 問** 町債7120万円を繰入金で対応し、金利負担を減らすことはできませんか。
- 答** 下水道施設は今後皆さんが使っていく施設で、後年の方にも負担をお願いするとの考え方に立つて、長期間の起債対応としています。
- 問** 特別会計での町債の年度末残高の推移は。
- 答** 現時点で約23億円弱、平成29年には約13億円強になる見込みです。
- 問** 下水道管理費の中期の見通しは。
- 答** 大きな修繕が発生しなければ、2億円程度で推移すると思われます。
- 問** 吉田川流域下水道負担金の今後の動向は。
- 答** 維持管理負担金は少なくなるとはありますが、2億円台で推移していくと思います。
- 問** 昨年比1人減の職員3人で対応可能ですか。
- 答** 下水道事業と水道事業もある中で、その中で調整し業務遂行しています。

介護保険

- 問** 65歳以上の人口は何人ですか。
- 答** 7142人です。
- 問** 要支援、要介護認定者は何人ですか。
- 答** 1015人です。
- 問** 要支援・要介護認定者は、推計では平成26年9月には1293人に増える見込みですが、町としての認識はどうですか。
- 答** 若い町と言っても、団塊の世代の方々が高齢者の仲間入りとなるので、円滑な運営となるよう見えていきます。
- 問** 富谷町内にある介護施設待機者状況はどうですか。
- 答** 県の情報では、杜の風311人、成田の里で48人となっていますが、複数の申し込みやキャンセルをしない方も含んでいます。
- 問** 施設も増え入所しやすくなりましたがどのような認識を持っていますか。
- 答** 70床のせせらぎの里がオープンしますので、後方支援にも入っていきたいと思います。

企業会計(水道事業)

※有収率：配水した水のうち、料金の対象となった水の割合。

- 問** 有収率の見通しは。
- 答** 平成24年度最終では85%から87%、平成25年度当初では88・9%を見込んでいます。
- 問** 有収率向上の具体的な施策は。
- 答** 漏水関係の改善ですが、計器監視調査だけではなく、住民からの通報や、町の調査・点検も含めて有収率を上げる努力をしています。
- 問** 宮城県からの平成25年度の受水契約水量は。
- 答** 大崎広域水道事業で6200t、仙南・仙塩広域水道事業で8800t。合計1万5000tです。

平成25年度 各種会計予算状況

会計別		予算額	
一般会計		117億7,700万円	
特別会計	国民健康保険特別会計	39億3,602万円	
	下水道事業特別会計	8億621万円	
	介護保険特別会計	18億8,772万円	
	後期高齢者医療特別会計	2億3,725万円	
水道事業	収益的収支	収入	10億5,501万円
		支出	10億8,259万円
	資本的収支	収入	1,709万円
		支出	1億4,307万円

討論

2会計について 討論がありました

討論

一般会計

市制移行に図書館 欠かせない課題

反対 佐藤 聖子 議員

市制移行にむけ図書館建設は欠かせない課題です。また、農業後継者への所得補償、価格補償など支援策を講ずるとともに、国の雇用対策補助金を正職員・正社員雇用の拡大につなげる取り組みが必要です。

さらに、子どもの医療費を入院・通院とも18歳まで無料とすること、2歳以下の子どもの待機解消をすすめることなどは緊急の課題です。

教育委員2人の欠員についてはもっと危機感を持ち、公正かつ中立の人物を一刻も早く提案する必要があります。

町制施行50周年の 年度である

賛成 三浦 邦夫 議員

平成25年度は町制施行50周年に当たる年度で、各種記念行事があります。人口は5万人を超えて平成28年度の市制移行を視野に入れています。

日吉台小学校の増築や（仮称）明石台小学校の新築など教育環境の整備が図られ、明石台わか葉保育園の開園によって、定員790人保育のスタートや、病児・病後児保育室の開設、健康増進事業、障害児支援事業、福祉環境の充実や企業誘致、農業振興、中小企業支援など、今後の富谷町の大きな発展のために編成された当初予算に賛成します。

情報公開 経費削減への一提言

賛成 小泉 光 議員

賛成の上で少しお話しします。まず情報は町民のものであることです。同僚議員の質問によってゴミ収集業務が町民に明らかにされること無く、一事業者独占の随意契約で8億円にもなる契約が行われていたことが明らかになりました。情報の公開性、行政の透明性を高めるために一刻も早く競争入札に移行すべきです。

次に、今年が町制50周年記念イベントが多数予定されていますが、一過性のイベントは予算ありきではなく、経費削減マインドを持ってあたって欲しいと望みます。

討論

国民健康保険特別会計

資産割部分 繰り入れで減税を

反対 佐藤 聖子 議員

これまで国保税滞納世帯に発行されていた資格証がなくなったことは前進した部分ですが、短期保険証は426世帯です。国保税は平成23年に引き下げられましたが、約3億円ある基金で3年間に限定せず実施すべきです。また、資産割部分を一般会計から繰り入れて減税すべきと考えます。

滞納世帯は県の滞納整理機構に移管することなく、町が町民の生活実態を把握し対応すべきです。国保の広域化は滞納額解消、収納率向上をせまるものになると思われることを述べ反対します。

健全な運営を 期待し賛成

賛成 細谷 禮二 議員

国民健康保険は、国民皆保険の基盤として、国民の生命と健康を支える重要な制度です。平成25年度国保特別会計予算は、歳入歳出の総額が39億3602万円です。前年度に比べ4億5994万円の増額となっています。

歳出増加の要因は、保険給付費の増加です。予算編成にあたって財源不足分を国保財政調整基金を活用し編成したことは評価するものです。健康増進事業、ジェネリック医薬品の利用促進で医療費の抑制に取り組み、国民健康保険の健全な運営を期待し賛成します。

市制移行

議会も準備に動く

市制移行調査特別委員会を設置



平成28年4月1日を目前に市制移行を目指すという町長の発言を受け、富谷町議会は、町とは別の観点で市制移行を調査研究するための「市制移行調査特別委員会」を設置することに決定しました。

調査項目は、

- ① 地方自治法の要件に関する調査
- ② 宮城県条例の要件に関する調査
- ③ 市制移行協議基準に関する調査

- ④ 財政状況に関する調査
- ⑤ その他目的に関する調査

です。調査期間は当該調査が終了するまでです。委員長には副議長、副委員長には総務常任委員長が選出されました。町民の立場にたち、市制移行の課題を明確化し、より良いまちづくりを推進します。

平成24年度補正予算

除融雪に

6500万円を追加

平成24年度富谷町一般会計補正予算に1億8021万円を追加し、総額を121億3995万円とする提案がありました。歳入補正の主なものは、繰入金9082万円を減額し、町民税1億8080万円を増額、また、震災復興宝くじ等の振興協会からの交付金や、震災見舞金などの雑入1159万円、寄附を受けた土地の売却分602万円などです。

歳出は主に、庁舎空冷設備の入替工事7882万円、除融雪業務の委託料6500万円、太子堂会館建替工事5129万円、道路橋梁費1112万円の増額と、衛生費1億449万円、都市計画費6001万円、学校給食センター管理費5183万円の減額などです。

この提案に対し議会は慎重に審議を行い、採決の結果、原案どおり可決しました。

また、国民健康保険特別会計補正予算、介護保険特別会計補正予算、後期高齢医療特別会計補正予算や上下水道事業会計補正予算なども審議を行った結果、原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算 おもなつかいみち

- 庁舎空冷設備入替工事 7,882万円
- 除融雪業務 6,500万円
- 太子堂会館建替工事 5,129万円
- 企業誘致事業 3,868万円

こんなことが決まりました

● 定例会ダイジェスト ●

町長提案

富谷町暴力団排除条例の制定	全員賛成
富谷町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	全員賛成
富谷町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定	全員賛成
富谷町指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例の制定	全員賛成
富谷町道路の構造の技術的基準等を定める条例の制定	全員賛成
富谷町高齢者、障害者等の移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定	全員賛成
富谷町準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定	全員賛成
富谷町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の制定	全員賛成
富谷町議会政務活動費の交付に関する条例の制定	全員賛成
富谷町分担金徴収条例の一部改正	全員賛成
富谷町特別職給料等審議会条例の一部改正	全員賛成
議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び富谷町地域活動支援センター条例の一部改正	全員賛成
富谷町税条例等の一部改正	全員賛成
富谷町一般廃棄物処理施設条例の一部改正	全員賛成
富谷町公営住宅管理及び設置条例の一部改正	全員賛成
富谷町都市公園条例の一部改正	全員賛成
富谷町下水道条例の一部改正	全員賛成
特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	全員賛成
富谷町総合運動場条例の一部改正	全員賛成
平成24年度富谷町一般会計補正予算（第7号）	全員賛成
平成24年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	全員賛成
平成24年度富谷町下水道事業特別会計補正予算（第4号）	全員賛成
平成24年度富谷町介護保険特別会計補正予算（第4号）	全員賛成
平成24年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	全員賛成
平成24年度富谷町水道事業会計補正予算（第2号）	全員賛成
平成25年度富谷町一般会計予算	賛成17人、反対2人
平成25年度富谷町国民健康保険特別会計予算	賛成17人、反対2人
平成25年度富谷町下水道事業特別会計予算	全員賛成
平成25年度富谷町介護保険特別会計予算	全員賛成
平成25年度富谷町後期高齢者医療特別会計予算	全員賛成
平成25年度富谷町水道事業会計予算	全員賛成
平成24年度ごみ焼却施設煙突他解体工事請負契約の締結	全員賛成
平成24年度富谷1号汚水幹線管渠改築工事請負契約の変更	全員賛成
宮城県市町村職員退職手当組規約の変更	全員賛成
平成25年度富谷町一般会計補正予算（第1号）	全員賛成
平成24年度富谷町一般会計補正予算（第8号）	全員賛成
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること	賛成11人、反対8人

議員提案

富谷町議会委員会条例の一部改正	全員賛成
富谷町議会会議規則の一部改正	全員賛成
市制移行調査特別委員会の設置に関する決議	全員賛成
宮城県の乳幼児医療費助成制度の通院助成年齢対象を就学前まで拡充を求める意見書	全員賛成
核軍縮、核廃絶への更なる行動を求める意見書	全員賛成

人権擁護委員に
 にいぬま きくこ
新沼 喜久子 さん
 を **再任**



人権擁護委員の任期が満了となるため、再び候補者として新沼喜久子さん（富ヶ丘）を推薦するものです。町が議会の意見を聞いて推薦し、法務大臣が委嘱します。任期は3年です。

人権擁護委員は、人権相談、人権思想の啓蒙を行うものです。

町政を問う

第1回定例会では、14人の議員により一般質問がおこなわれ、3日間にわたり活発な議論が展開されました。

この紙面では、通告順に各議員の質問と答弁の概要をお知らせします。詳しくはインターネット録画でご覧いただけます。



磯前 武
議員

「児童クラブ」

時間の延長を図れ

町長 4月1日から

午後7時まで延長

仙台市では現在学童保育を午後7時15分まで延長できる状態です。本町の「放課後児童クラブ」の今後について①開設時間の延長を平日午後7時15分まで出来るか②土曜日の開設は③長期休暇中朝8時から

8時から



▲ 放課後児童クラブ

か、小学校の空教室の活用、児童館を建設整備しての利活用が出来ないか⑤モデル事業として、成田東小学校、仮称明石台小学校の学校施設を利用して実施出来ないか問います。

町長：①4月1日から最終午後7時までとします②子育て支援事業計画策定に合わせ検討します③朝8時30分から夕方7時までです④引き続き公民館での運営を中心に、学校を活用することも視野に入れ検討します⑤成田東小は児童減少期に入ります。今後27年スタートの事業に合わせ仮称明石台小の開校時を視野に入れ、ともに考えていきます。

明石台歩道のバリアフリー化を

町長 危険な状況です

早急に検討します

①明石台の町道の歩道は20年前に整備され、住宅入り口との高低差が厳しく、高齢者は散歩の際に苦慮しています。バリアフリーの整備をすべきでは②サニーハイツ会館前から東向陽台小までの歩道の街路樹伐採後の整備計画は③東向陽台三丁目町道のケヤキ伐採撤去は④撤去後の整備の計画は考えていますか。

町長：①歩道の傾斜が厳しく、電動車椅子が車道を通行し、大変危険な状況です。バリアフリー化を早急に検討します。

建設部長：②町内会の意見を聞き植栽します③④現在撤去中です。撤去後、中木を植栽していききたいと考えています。

一般質問

戦略的企業誘致と

雇用拡大を問う

町長 富県戦略の中で

県との連携が重要

本町は、人口も5万人

を超え大きな町に成長し

ており、市制移行も現実

のものとなりました。将

来にわたって安心して生

活ができ、さらに発展し

ていくために、企業誘致

による快適な職・住近接

型の環境と安定した雇用

が基本と考え質問します。

①工業用地成田北地区と

高屋敷地区の現状は。

②雇用拡大の具体策は。

③工業用地に、どのよう

な企業を誘致するのか。

④新たな企業誘致優遇策。

⑤トップセールスは。

⑥誘致推進員の新設は。

町長：①社会情勢は厳し

いが、町への期待が強く

相当熟度が上がっています。

②従業者・事業所とも増

加しており、今後も広報

などを通して雇用促進に

繋げていきます。

⑤県の富県戦略の中で、

民間には出来ない、行政

としてやれる事を前面に

出して推し進めます。

企画部長：③特に自動

車・高度電子・医療健康・

クリーンエネルギー・航

空宇宙・船舶の各関連で

ですが、東日本大震災を受

け弾力的に

対応します。

④十分検討

しながら進

めていきま

す。

⑥県職員の

派遣を受け、

産業振興課

を窓口とし

て、すべて

にワンス

トップサー

ビスで対応出来るように

します。合わせて職員

の

教育も進めます。

中学校テニス部等の

施設の確保を

教育長 明らかに活動困難な場合は

協議を

成田中学校で運動部の

練習場・施設等の確保に

課題があり質問します。

①現状認識については。

②成田西公園の駐車場を

テニスコートに整備して

は。

③東公園の一部をテニス

コートに整備しては。

教育長：①改善点等は理

解を頂いています。②駐

車場が確保できません。

都市計画課長：③公園施

設を他に特化は困難です。





出川 博一
議員

大亀山森林公園利活用の推進を

町長 利用者増のため

周知に努めたい

総合計画において、大亀山森林公園はレクリエーションの拠点とするとしていますが、同公園の今後の方向性について質問します。

①公園内の各施設の現状は
②ウォーキング大会・フォートコンテスト・そり滑り大会・オリエンテー

リング大会など公園としての利用促進の計画は。都市計画課長：①一番人気



▲ 大亀山森林公園ちびっこゴルフ

芝を張りかえ、バーベキュー用炊事場も整えています。展望台のほか、フィールドアスレチックは現在17基ですが、表示板が破損している4基とコース別の色分け表示は、25年度で修繕の予定です。

町長：②ご提案として受けて形にしたいとの思いはありますが、町事業として職員を配置することには窮屈感があります。人的配置の強弱もつけてまいりたいと思います。

経常経費3%縮減での

重点施策は

町長 特定事業ではなく

広範囲に組入れ

「平成25年度予算編成に当たっての町政運営の基本方針」が町長から示されていますが、予算案への反映について質問します。

①予算編成上留意した点
は何か②経常経費の3%縮減による財源はどの事業に向けられたか③年度事業の実績と課題について外部評価を採用する考えは。

町長：①政権交代が町の予算編成と重なり苦慮した点と、思い切って各種事業のスクラップアンドビルドに取り組んだ点を示す。②今回初めて目標値を示し、2億円超の見直しに取り組みました。それにより、明石台小学校の新設関連・各地域での側溝の改修および道路整備等の予算組入れができました。③外部評価は現状予定していません。



浅野 直子
議員

雨水貯留タンク補助金の

推進を

町長 現状優先度は低い見解です

暮らしの中に、小さなエコ環境の自然再利用を整備することは大事なことです。

町長：①タンクの設置有
要性は認めるものの、公費助成をすることについて、現状では優先度が低いとの見解を持っています。②LED光源導入や、太陽光発電の導入も推進しています。

暮らしの中に、小さなエコ環境の自然再利用を整備することは大事なことです。

町長：①タンクの設置有要性は認めるものの、公費助成をすることについて、現状では優先度が低いとの見解を持っています。②LED光源導入や、太陽光発電の導入も推進しています。

①上限を決めて、費用の2分の1を補助している自治体もありますが、町の考えはどうですか。
②エコ環境への取り組み

災害応援協定を問う

町長 長久手市と2月23日に締結

県内市町村との災害協定では、共に被災し自分たちの対応で手が廻らない苦い経験を経て、町が取り組んでいる災害応援協定を質問します。

①長久手市との協定締結までの過程は。

②長久手市との災害応援協定の内容は。

③協定締結への参加職員は。

④参加した行政区長の人選と男女の比率は。

⑤国内旅行約款による航空券の本人変更はしたか。

⑥議長はなぜ参加しなかったか。

町長：①長久手市とは部

制の施行に合わせ、平成22年2月から市制施行について意見交換を重ね、大震災後は遠距離自治体との関係性を深めることの重要性から、相互応援協定についても協議を重ねてきました。

②食料、資機材の提供を含め、人的・物的支援等多岐にわたります。

③町長・企画部長・総合防災対策監・広報担当職員の4人です。

④行政

総合防災対策監：④行政区長会の会長と副会長の

⑤ながら航空券の変更もなく8人で出発しました。

⑥議長はなぜ参加しなかったか。

男性2人、役員の女性2人です。

⑥調印式は双方執行部の

み、行政区長4人は地域防災交流座談会だけの参加です。

町道穀田線歩道工事を問う

町長 全線開通の時期は未定

町道穀田線の歩道は現

町長になってから整備が

はじまり、成田・大清水

地区から町役場への幹線

道路でもあり、交通量も

多く、安全・安心な道と

して期待

も大きく

質問しま

す。

①全線開

きること、未定です。

建設部長：②未買収地主

は2件で、おのおの理由

で直接交渉できない部

分もあり、ねばり強く対

処します。



▲ 町道穀田線

高齢者の方などへ地域支援を

町長 継続した取り組みをします

震災を機に各自治体の

援護者名簿作成や支援な

どが大きく変わりつつあ

ります。町でも高齢化が

進んでいるため、地域住

民の相互扶助が出来るよ

う、整備されると良いと

考え質問します。

①個人情報管理は絶対

ですが、拒否の意思表示

のない方の

登録も進め

多くの方の

進しては。

町長：①全くそのとおり

ですので、個人情報保護

の観点の中で、状況を

キャッチしながら引き続き

継続して取り組みます。

長寿福祉課長：②黒川地

域SOSシステム・緊急

連絡カードで対応してい

きます。



▲ 人吉市SOSキーホルダー



富谷町の15歳以下は、1万人を超えており、5人に1人です。子どもたちへの健やかな成長に、子育ての環境整備と経済的支援が求められています。

町長 現段階難しいが財源等検討する

おたふく風邪や水ぼうそう、インフルエンザワクチンの助成と富谷町子ども医療費助成の拡充はどうですか。また、(仮称)明石台小学校に児童クラブの設置を質問します。

町長 任意予防接種の助成は現段階難しいですが、財源の手当等、検討します。富谷町子ども医療費助成の通院医療費の助成拡充は、10月改定で検討中です。児童



安住 稔幸
議員

おたふく風邪等の
予防接種助成を

町長 現段階難しいが財源等検討する

子ども医療費助成の通院医療費の助成拡充は、10月改定で検討中です。児童クラブは、新設明石台小学校のプランに生かしたいと思います。

(仮称) 明石台小学校区に
投票所を

町長 新設小学校のプランに生かしたい

東向陽台公民館・出張所が各種証明書の発行や相談、投票等で、混み合うときが度々あります。

町長 投票所増設は新設小学校のプランに生かしたいと思います。分室設置は検討していません。

町長等の退職金を減額せよ

町長 県内22町村長と意見交換する

知事や市町村長等の退職金は4年の任期毎に支給され、民間格差の最たるものです。町長、副町長、教育長の退職金の見直し、減額を質問します。

町長 退職金額は、町長1715万円、副町長759万円、教育長515万円です。支給額については、22の町村長と意見交換し、協議した中で従うこととします。

市制施行とまちづくり

町長 平成28年4月1日目標



相澤 栄
議員

市制への準備段階はどの位置にありますか。

①市制をめざすことについて②将来のまちづくりについて③権限の移譲について④税制はどう変わるかについて⑤市制に伴う支出予算について⑥住民の機運、意向把握について⑦市制施行による新たな住民サービス向上や特色ある町づくりについて⑧黒川行政との関係がどうなるかについて⑨市制施行研究プロジェクトの状況について、質問します。

町長 ①市制移行は一つの過程の中にあり、まちづくりの方向性は何らぶれることはありません。

②⑦施設整備は3年の期間で計画に着手し、数年を経て形にしていきます。

企画部長 ③市制に伴い140項目位移譲されるかといわれています。詳細についてはこれから調査したいと思っています。

④標準税率があり、それを準用していきます。基本的に増税になることはないと思っています。詳細はこれから調査していきます。⑤住居表示や名称変更、システムの改善等に先進事例から1億5000万円程度かかるか



三浦 邦夫
議員



富谷町の教育に関する問題を問う

教育長 体罰は到底容認できない 指導方法

今、日本の教育界・スポーツ界は、体罰と暴力、いじめ問題で大きく揺れ動いています。私は38年間の高校教師として、高校野球の監督としての経験から、教育とは子どもを愛情を持って、素晴らしい人間として育てていくのが原点であると確信しています。富谷町の教育に関して質問します。

①体罰、暴力、いじめに
対しての富谷町としての
対応、対応は②町での体
罰等の報告の現状は③教
育問題に対して、学校、
家庭、地域との連携体制
は④体罰、暴力、いじめ
の防止のために、学校、
家庭、地域の研修が必要
と思うが⑤町として子ど
もの悩みの相談システム
は⑥県内の中学教師77%
が部活動顧問を負担に感
じているが、富谷町の改
善策は。

教育長…①体罰は到底容
認できません。体罰禁止
の徹底を図ります。②平
成24年度は、小中学校の
合計で体罰8件、いじめ
12件です。③④青少年健
全育成富谷町民会議、子
ども会育成会、PTA等
と強い連携体制をとりた
いと考え、また、校内の
事例研修会や町主催の教
育フォーラム等で研鑽を
しています。⑤小中学校
共にスクールカウンセラ
ーを配置、適切な対応
をしています。⑥県の運
動部指導者派遣事業を活
用し、顧問の負担軽減に
努力しています。

(仮称)明石台小学校の整備は 町長 既存住宅地に配慮し 検討します

①配置設計の進度は②
地域住民への説明会は③
通学路はかなり危険であ
り、町の方策を問います。
町長…①間に合う範囲で
最大限努力します②悔い
のない施設として十分意見
を聞きます③歩道の新設、
信号機等、十分な安全確
保に努力し開校します。



▲ 明石台

といわれています。⑥市
になるとどういうことな
のか今、具体的に詰めて
いるところです。県と協
議をはじめ、整次策、
広報、ホームページ、住
民懇談会等でお話ししま
す。⑧市になると郡から
離れますので、広域行政
との関係は、消防署や関
連している広域行政等に
についても条例の改正が必
要になり、これから調査
を進めていきます。

⑨研究プロジェクトは昨
年の12月をもって一旦終
わりにしました。市制に
伴う段階は、事前の調査、
国・県との事前調査、町
議会議決、県議会議決申
請、総務大臣への協議と
同意、県議会議決、総務
大臣への提出、総務大臣
より告示、最後に市制発
表となり、今は事前の調
査準備段階です。来年度
までに市制準備室を設置
し対応していきます。



▲ 町道源内明坂線

①熊谷地区、町道源内 については、全線1150mの南側300m区間に
全面舗装
されており、
路肩が砂
利道で、
町道と民
有地境界
が判然と
しない状
況です。
また、舗
装部分は
老朽化し
て毎年随
所に穴ほ
こができ、

②あけの平三丁目狭小道路安全確保については、町内会の要望に対してポ
ストコーンを設置し、ス
ピード減を図るとの対処
ですが、工事着手はいつ
になりますか。
周辺に次々と商業施設
がオープン予定、また仙
台北部道路が国道4号線
に接続すれば町内の交通
量は一段と増加し通過点
上にある狭小道路はさら
なる問題を抱えます。
今後の交通事情の認識
と対策を問います。

③あけの平公園（通称山公園）の整備についてですが、山公園は自然あふれた素晴らしい公園です。
広場から見える斜面及び遊歩道付近をより幅広く下刈りすれば全体的に明るくなり、今まで以上に利用者が増え、より身近な公園になると考えます。
また以前にあった公園略図案内板の再設置を求めますが見解を問います。
町長：①旧来から由緒の町道、生活道路として十分な機能及び整備を求められる認識はその通りであり、違法駐車対策は徹底していきます。
②ポストコーン設置は本年7月上旬完了予定で実施します。交通量増加は大変厳しい環境をむかえますが、臨機応変、適時的確な対応が当面の施策と考えています。
③地元の声を傾聴し、下刈り、間伐に努めます。案内板再設置の必要性は十分感じており、早急に結論を出します。



千葉 達
議員

町道源内明坂線

改良工事必要有り

町長 由緒ある道路

整備要望十分に認識

半壊住宅の応急修理に
救済措置を

町長 担当部署から相談

ありませんでした



永野 久子
議員

震災で半壊と認定された住宅には、修理代のうち52万円までを国が負担する制度がありました。しかし、制度の周知が遅れたため、一次判定、二次判定に時間がかかったなど、独自に修理を依頼し費用を払ってしまったため制度の対象外とな



▲ 被災した住宅



森 栄 議員

富谷町の福祉行政の

課題と対策は

町長 福祉施策の円滑のため

社協と連携

富谷町は現在、高齢化

率が県内で一番低い状況ですが、転入による人口増加のほか、団塊の世代が65歳以上となる平成24年度以降には、着実に高齢者人口の増加とともに、高齢化率も上昇するものと見込まれます。このような状況の中で、老人福祉法と介護保険法の制度見直しに伴って、平成24年3月に富谷町高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画と第3期富谷町障害者福祉計画が策定されました。

今後の市制移行も見据

えた高齢者福祉・障害者福祉の現状と課題及び対応について、①市制移行に伴う福祉行政の組織体制と業務等の今後のあり方について②社会福祉協議会の組織体制と各種委託事業について③各種健康増進事業と住民健診の環境整備について④災害時の高齢者・障害者の緊急力ードの利活用と災害訓練について問います。

町長 長寿福祉課長

：①今後の市制移行に伴う福祉行政のあり方について、県か

ら移譲される業務は生活

保護です。その他現行の

ています。

に要請してきました。石

福祉部の業務を整理、検

討して業務内容を決定し

ます。その中で福祉事務

所への委任事務も決定し

ますが、その時点で組織

体制を考えます。

町長

：②社会福祉協議会

は、独自の法人活動と町

の福祉行政に、表裏一体

となつてご

協力をお願いしていま

す。行政の

福祉施策を

円滑に行う

ためには連

携は必要で

す。体制は

7人で、町

の委託事業

をお願いし

ています。

③健康増進事業について

事務事業の検証と医療費

や健康課題を分析し、利

用しやすい効果的な健康

環境事業の展開をします。

④総合防災訓練では、高

齢者や障害者の安否確認

の手法なども取り入れて

今後レベルの高い実践

につなげます。

町長

：①市制移行

の補償ではなく、必要最

小限の現物給付が原則で

す。清算を終えている工

事費を負担することはで

きないという見解です。

このことに関して担当部

署からの相談はありませ

ませんでした。

障がい者の雇用・福祉を

改善せよ

障がい者の雇用・福祉を

改善せよ

長寿福祉課長

福祉タクシー

病態食を検討

①4月から障がい者の

善すべきではありません

法定雇用率が引き上げら

か。

れます。富谷町および教

育委員会の積極的な対応

について質問します。

町長 長寿福祉課長

：②現行ど

おりでいきたいと思いま

す。③交通弱者という観

点から検討します。④給

食サービスの中で検討に

入っています。

成など、仙台市と比べて

立ち遅れている現状を改

善すべきではありません

か。

町長 長寿福祉課長

：①法律が定め

た目標に向け努力します。

総務部長





▲ 大気汚染測定局 (仙台市泉区)



小川 昌義
議員

PM2.5の町の対策は

町長 対策は今はないが

ホームページ
HPで情報提供

PM2.5の大気汚染が問題となっており、公害発生のメカニズムは明らか

ではありませんが、肺に入り健康への影響があると言われています。

公害は発病してからでは遅すぎます。3月4日、熊本、山口県で注意報が出され、外出を控えるように呼びかけられました。放射能問題に加えてのこの問題、若い富谷町であるがゆ

えに、きめ細かな測定を行って情報公開と対策が望まれ質問します。

町長：PM2.5について具体的に町で今とれる策は何もありません。県が大気汚染を常時監視

視している測定箇所は全部で6カ所、その監視情報を町民に「町のHP」で発信することを最初に

引き続きしっかりと取り組みにつなげていきます。

放課後児童クラブの事故対策は

教育長 子育て3法案制定
安全面でも重視

年々増え続ける放課後児童クラブの児童数、安全対策について問います。

までが対象となり、低学年・高学年に分けて実施している部分もあります

教育長：今回子育て関連3法の制定で児童福祉法が改正され、小学6年生

部門と連携して実施していきます。

料金収納のオンライン化はいつ

総務部長 経費削減を視野に
導入を検討

収納オンライン化が予測されますが、他サービスをどのようか考えていますか。

総務部長：コンビニ、ペイジー、クレジット払いなどを検討しています。経費は5年間で8500万円程と見込んでいます。

食は命。

食育の推進と安全を問う

教育長 細心の注意で、

おいしい給食を



長谷川 隆
議員

「教育満足度日本一のまち」づくりを目指す中で、学校教育環境の設備充実の一つとして、富谷

「徳育」「体育」に加え「食育」がクローズアップされていますので、運用面で質問します。

町学校給食センターが昨年4月に約16億円かけて完成し、稼働しています。

①栄養教諭は、学校で食育教育が十分にできていますか。

1日7000食の調理能力を持ち、アレルギー調理室や食品放射能測定器の導入などの最新設備を備えた富谷町学校給食センターは、この一年間

②食物アレルギーに対し、調理現場や学校では、どのような事故防止対策をしていますか。

町内外から多くの見学者が訪れ、市制移行を目指す富谷町にとって、誇りと自信を持って案内できる施設の一つであります。

町長：給食センターは、子どもたちの食育を担う大事な施設と認識し拠点と想っています。

今日、教育は「知育」

教育長：①給食時間の訪問など、小中学校全学級で食育指導しています。②2人の栄養士が専属で



佐藤 聖子
議員



▲ 学校給食

**冷凍や加工食品に
依存しない給食
教育長 安心して提供できるものを
選定**

学校給食の主食のパンは、ココアパンやメロンパンなどもあり、これは主食と言えるでしょうか。

米飯を増やすべきではありませんか。冷凍食品、加工食品に依存しない給食であってほしいのですが、どのように考えているか質問します。

教育長…主食は米飯3

回。パン2回とし、和洋中のバラエティに富んだ献立を実施していきたいと考えています。

学校給食食材は、安心して児童生徒に提供できる冷凍食品、加工食品を選定して使用しています。地元産野菜は生産者、産

学校での体罰は禁止されている

教育長 人権侵害と認識している

体罰は学校教育法で禁止されています。人権侵害と考えますが、学校現場ではどうですか。

富谷町で8件の体罰があったと同僚議員に答弁がありました。その内容と対応を質問します。

教育長…体罰は到底容認できない指導法で、人権侵害と認識しています。

学校教育法に定められていることは、学校現場での共通認識ととらえてい

業振興課、JAあさひな給食センターが生産などを協議しています。

学校給食食材は、安心切ですが、広い意味で児童生徒のためになる給食を提供する責務があると考えています。

ます。

体罰8件、教師6人で複数回体罰を行った教師がいます。事実を確認し、謝罪しています。校長が厳重注意しています。

深く心に傷を負った生徒、ご家族の皆さんに、たいへん申しわけなく思っています。

現状保護者アンケートで事実確認し、結果はきちんとした何らかの形で答えしていきたいです。

対応し、除去しています。生徒にアレルギー対応給食を提供しています。

上桜木児童の登下校安全対策は

町長 専門指導員も検討

国道4号線の富ヶ丘交

差点の交通量は、著しく増加し危険です。

町長…上桜木から富ヶ丘小学校の4割、211人が新学期から国道を横断します。最重点課題として意識しています。



▲ 国道4号 富ヶ丘交差点

よりよい町づくりのために

調査 しました

各委員会で、
平成24年12月～
平成25年2月までの
議会閉会中に
調査をしました。

各委員会の説明

総務常任委員会…町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

法人の数が増え 税収増に

調査先：財政課、税務課

◎調査日 1月31日

平成23年度決算をもとに、富谷町の税の収納状況及び財政状況について調査しました。

企画部財政課長より、富谷町はいずれの財政分析指標においても基準をクリアし、バランスのとれた状況にあると説明されました。

また、総務部税務課長



からは、リーマンショックや東日本大震災などのもとでも、税収面での影響は思ったより少なかったとの事実が示されました。納税交渉の機会が増えたことが滞納の減少につながったこと、法人数の増加により法人活動が活発化したことなどが、法人町民税の増収につな

がっていると説明されました。その後、土地開発基金、伊藤一・イヨ奨学基金、長寿社会福祉基金の活用状況と今後のあり方などについて、質疑が行われました。

総務常任委員会

学校給食に地元の野菜を

調査先：富谷町学校給食センター
放課後児童クラブ

◎調査日 1月22日

給食センターの地産地消と残食数について調査を行いました。給食数が6500食の現在、食材を仕入れてから調理を行う、学校に給食を届けるまでの決まった時間の中で、安全で効率よい、季節感にあった地元の食材を提供するには、富谷の農家の方とJAあさひな



この綿密な打ち合わせが必要と思われました。また、残食数に関しては、栄養面だけではなく、味覚・見た目も必要ではないかと感じました。

午後からは放課後児童クラブについて、東向陽台公民館で調査しました。増え続ける児童対策として、現在の公民館単位か

ら小学校も加えた体制が必要なこと、児童1人当たりの面積などガイドラインを下回っている点の解消、児童の増加に対応する指導員体制と安全対策が必要だと感じました。

テニスコート改修 工期内完工に懸念あり

調査先：総合運動公園テニスコート改修工事
宮ノ沢町営住宅建替工事

◎調査日 1月15日

総合運動公園テニスコート改修工事及び町営宮ノ沢住宅建替工事の進捗状況を現地調査しました。

テニスコート改修工事については基礎工事、擁壁工事が終了しています。これよりコート、観覧スタンド、照明灯、外周通



路工事等に入りますが、現時点での進捗率40%の数字が懸念されます。しかし、これまでの工事量が大幅だったわけで、残された工事内容からして進捗率は高まり、工期内完工は十分との説明がありました。

町営住宅工事は70%の

進捗率でしたが、内装を残すのみで予定どおり完工となる状況です。平成25年度の第3工区、3棟6戸の建設で、長年にわたる建替工事は完了ですが、町営住宅総数100戸は妥当かどうか、課題が残されている感じがします。

東日本大震災犠牲者の方へ 黙とうを捧げました



あれから二年。今も東日本震災により32万人の方が避難生活を余儀なくされ、厳しい冬を乗り越えています。復興の槌音がようやく響き始めたとはいえ、深い悲しみが癒えるには時間がかかります。

私たち議員には、人間復興・心の復興を支え続けて、これからの防災・減災を進めていく大きな責任があります。一人一人が現場に赴き、直面する課題に取り組み、安心して暮らせる環境整備に、富谷町議員一同全力で政策に取り組んでまいりたいです。

一日も早い被災地復興と、希望の春が来ることを願います。

とみや議会だよりが コンクールに入選



とみや議会だより第159号が、宮城県町村議会議長会主催の第32回議会広報選考会に入選しました。

今後もみなさまにとって読みやすい紙面づくりを心掛けますので、ご愛読をお願いします。

議会広報調査特別委員会

委員長 安住稔幸 副委員長 小泉 光
委員 細谷禮二 出川博一 長谷川隆 浅野直子

全員協議会が開かれました

2月25日

【協議事項】

特別委員会について

「(仮称)市制移行調査特別委員会」の設置について、出席者全員が同意しました。

【議長説明要旨】

今定例会で特別委員会を設置する動きを進めてきました。町長の施政方針に市制移行が3年後とあり、議会としても特別委員会を設置する時期とあり、皆様の意見を頂きながら進めていきたい。

【議員からの意見要旨】

- ・市制移行については、町執行部も特別チームを作っているの、特別委員会設置に関して異議はない。
- ・議会として共通認識を持つ段階に来ている。特別委員会設置は良い時期だと思う。
- ・町民に正しい情報を発信するためにも、市制移行調査特別委員会の設置はタイムリーなことだと思う。

2月20日

【協議事項】

議会委員会条例及び会議規則の一部改正について

意見書採択

意見書とは、議会が国や県などに出す要望書です。

乳幼児医療費の助成拡充を求める意見書

現在、宮城県の乳幼児医療費助成制度は、通院は2歳まで、入院は就学前までを対象にし、全国的に見ても最低水準となっています。

県内市町村では、県の制度が子育て支援として不十分だと、助成年齢を大きく拡充したため、経済的負担が重くなっています。

宮城県も全国平均並みに通院助成年齢を就学前まで拡充するよう下記項目の実施を強く求めます。

1 乳幼児医療費助成制度の通院助成対象年齢を就学前まで拡充すること。

(提出先) 宮城県知事

核軍縮、核廃絶への更なる行動を求める意見書

日本は唯一の被爆国です。核廃絶への日本の役割は重要であり使命でもあります。核廃絶を一日も早く実現できるように、

1、国是である非核三原則を堅持し、政府は「永遠に核兵器を保有しない」との方針を宣言すること。

2、核廃絶サミットを広島と長崎で開催すること。

3、「核不拡散条約」の体制強化と「核兵器禁止条約」制定の推進

を踏まえ、国内外において更なる行動を起こすよう求めるものです。

(提出先) 内閣総理大臣
ほか

議会を傍聴してみませんか



次回の定例会は6月上旬開会の予定です。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL 358-0622

富谷町議会のインターネット録画中継をしています

富谷町議会録画中継 URL

<http://www.tomiya-town.stream.jfit.co.jp/>

富谷町議会インターネット

富谷町議会インターネット中継
TOMIYA TOWN ASSEMBLY INTERNET STREAM

文字サイズ 小 中 大

富谷町議会ホームページ 富谷町ホームページ

トップページ 会議名でさがす 議員名でさがす ことばでさがす

録画中継

- > 会議名でさがす
会議名の一覧からさがします
- > 議員名でさがす
議員名の一覧からさがします
- > ことばでさがす
言葉に該当する会議をさがします

ご利用について

- ・動画中継をご覧になるには、Microsoft社のWindows Media Player(無償)が必要です。
- ・この動画中継(映像および音声)は、富谷町議会の公式記録ではありません。
- ・動画中継を多数の方が同時にご覧になった際に、映像が表示されない場合があります。
- ・各ページに記載の文章、写真、音声、動画等の無断転載を禁じます。
- ・詳しくは「ご利用について」をご覧ください。

お問い合わせ

富谷町議会事務局
〒981-3392
宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地
TEL:022-358-0622
FAX:022-358-2280
Mail: gka@town.tomiya.miyagi.jp

このサイトの全ての著作権は富谷町議会が保有し、国内の法律または国際条約で保護されています。
Copyright (c) TOMIYA TOWN ASSEMBLY. All rights reserved.

町民の声

第17回

Narita マルシェ



あの震災以来、地域のつながりの大切さを身に染みて実感し、普段の

暮らしの中でそのつながりを強めることができれば、と願い「Narita Marche」を立ち上げました。「マルシェ」とは「市場」という意味です。「こんなものがあつたらいいな」と思うものを、いろいろ取り揃えています。その一つが

「おさがりの会」です。幼稚園、小学校、中学校の体操着や制服を譲り受け、必要な方に無償で提供しています。また、「マルシェかふえ」と名付けた交流の場では、アレルギーのお子さんでも食べられるおやつを持ち寄つてのお茶会、世界中から送られてきたパッチワークを被災地へ届ける活動、特技を持つていらつしやる方を講師にしての勉強会などを行ってきました。これからも、どんな年代の方でも楽しめて、知り合いが増えていくような場でありたいと思つていきます。

議会を傍聴した経験



がありますが、議員のみなさんが町民の声を代表し富谷町に問うて下さっている姿が印象的でした。自分たちが選んだ議員さんたちと共に、より良い町づくりに係わつていけたらと思います。

《問い合わせ先》

090-9749-7087 (事務局 鈴木)
Naritaマルシェ代表 増田恵美子

※私たちの活動はHPにてご覧いただけます。

<http://naritamarche.blog.fc2.com/>

今号の表紙 たくさんのお応募ありがとうございました。



左から 長島 実咲ちゃん(次女)・克弥くん(長男)
千祥ちゃん(長女)
(平成18年9月7日生まれ)〈富ヶ丘〉

二卵性の三つ子です。同じように育ててきましたが、性格が全く違う三人です。男女の兄弟ですが、大きくなって仲良しで、何でも助け合える三人でいてほしいと思います。

次号表紙 ふたごちゃんの 写真募集

〈平成25年8月1日発行予定〉

あて先・お問い合わせは…

富谷町議会事務局

TEL 022-358-0622

E-mail
gikaijimu@town.tomiya.miyagi.jp

編集後記

新年度が始まり、ピツカピカの新学期1年生の登校を見てみると、何とも微笑ましく思います。それとともに、この子らの幸せを祈らずにはいらつてきます。

子どもの健やかな成長には、家庭の役割は大変重要です。しかし、子育ては、すべて家庭に責任があるのではなく、地域の見守りと、行政からの支援があつてこそ、家庭の役割が果たせるのではないのでしょうか。地域、特に行政の果たす役割は大きいと考えます。

新年度予算に、明石台五丁目の小学校新設の予算が計上され、教育環境の改善が図られることになりました。今後も、子ども達の幸せのため、より一層励む所存です。また、議会だよりを皆様の手に取っていただければ、紙面づくりに努めてまいります。

広報委員長 安住 稔幸